

団体名（所在地）	団体概要・活動実績	助成対象事業				助成金
		交流相手	交流人数	日程	内容	
北海道東川ラトビア交流協会 （北海道東川町）	平成12年に東川町とラトビアの文化芸術友好親善を促進することを目的に設立。ルーイエナ町と姉妹都市提携した。ラトビアから音楽家を招聘した音楽会の開催や、郷土芸能太鼓やアイヌ民族文化保存会メンバーをラトビアへ派遣し伝統太鼓や歌・踊りの披露を行う等、文化芸術分野における相互交流活動を実施。	ラトビア	招聘 2名	平成28年11月25日～ 11月27日	ラトビア伝統楽器「クアクレ」の第一人者であるライマ・ヤンソーネ及び日本で活動しているラトビア人ボーカリスト「うなうら」を招聘。ラトビア民族音楽の演奏のほか、東川中学校吹奏楽部や郷土芸能太鼓との共演、音楽ワークショップにより交流を深める。	50万円
品川ストリングオーケストラ （東京都品川区）	音楽教育として知られているスズキ・メソッドでヴァイオリン、ヴィオラ、チェロを学ぶ子供たちで活動している音楽団体。外務省の後援により音楽子供親善大使としてオランダ・ドイツ・オーストリア（ウィーン）で演奏会を行うほか、国内で毎年演奏会を開催し、トップアーティストと共演している。	チェコ	派遣 50名	平成28年8月26日～ 9月4日	「ヤングプラハ音楽祭25周年」に招聘され、同コンサートに出演。チェコ人ソリストとの共演をはじめ、チェコの音楽学校の生徒たちとの合同演奏により交流を深める。	50万円
特定非営利活動法人 聖地のこどもを支える会 （東京都中野区）	中東の平和実現に寄与するために、イスラエル・パレスチナの貧しい青少年と児童に対し、人種・宗教を問わず教育に関する人的・経済的支援活動を行っている。毎年行う現地教育支援のほか、国際交流プロジェクトやイスラエル・パレスチナスターディー・ツアーを実施。	イスラエル パレスチナ	招聘 10名	平成28年8月4日～ 8月17日	イスラエル・パレスチナ・日本から声楽と郷土芸能のダンスを学ぶ若者を選出し、長野・東京での合宿及びリハーサルを通して小さな合唱団を形成、各国の郷土芸能のダンスを習得する。成果の発表の場として、ジョイントコンサートの開催や小中学生との交流、福祉施設の訪問を行う。	50万円
グリーンハーモニー （神奈川県藤沢市）	藤沢市大庭地区を中心に30年活動を続けている女声合唱団。ボランティア活動、公民館の催し、市の合唱祭等へ出演。日本リトアニア友好協会事務局長の指導のもと、近年リトアニア民謡を各種催しで披露。	リトアニア	派遣 23名	平成28年11月6日～ 11月12日	日本・リトアニア国交樹立95周年、国交回復25周年として、日本とリトアニアの合唱団6団体が集結し、合同演奏会を開催。自国の民謡をお互いが合唱し、友好の輪を広げ交流を深める。	50万円
輪島・和太鼓虎之介 （石川県輪島市）	太鼓を通じた青少年の育成、輪島市の観光発展への協力、和太鼓の魅力の発信を目的に、平成12年に結成。イベント参加や施設での慰問演奏を行うほか、コンテスト等にも参加し、多数の受賞をはたしている。	アメリカ	派遣 25名	平成28年6月4日～ 6月15日	コロラド・スプリングス・パイクスピーク・センターや、ニューヨーク・カーネギーホールにおいて、コロラド・スプリングス・ユース・シンフォニーとのジョイントコンサートを開催。和太鼓のワークショップやホームステイを通して交流を深める。	50万円
こうべ邦楽ワークショップ （兵庫県神戸市）	邦楽の普及と発展を目的に平成12年に発足。国内小中学校での音楽の授業をはじめ、クラブ活動や夏休みのサマースクール等で和楽器の演奏を行うほか、海外で日本伝統音楽の紹介、レクチャーコンサート活動に力を入れている。	中国	派遣 15名	平成28年10月25日～ 10月30日	蘇州市・上海市において、一般市民向けに邦楽コンサート及び上海国際楽器展覧会を、在留邦人向けに蘇州日本人学校での公演・授業を行う。尺八、箏、三味線、琵琶、打楽器等の伝統音楽に触れることで日中の交流を深める。	50万円
土江子ども神楽団 （島根県大田市）	約300年の歴史があると言われている土江子ども神楽が、平成7年に休止し、その復活を目指して平成12年に発足。舞手をはじめ、笛・太鼓等の奏楽や演出をすべて子供達が担い、各種イベント等において年間約70公演を行うほか、海外公演も実施。	ドイツ	派遣 17名	平成28年7月14日～ 7月22日	ミュンヘン日本祭りに招聘され、ダッハウ市民祭、ミュンヘン民俗博物館、グラーフィング・ギムナジウムで神楽公演を行うほか、バイエルン州ダッハウ市の伝統舞踊を継承している子供クラブ「アンペルターナー子供民族舞踊クラブ」との交流を深める。	50万円
太鼓芸能集団「^{ユイ}紬衣 （熊本県宇土市）	日本の響きを世界に発信することを目的とし、熊本県内の若手太鼓奏者が集まり平成26年に結成。江戸から明治期にかけて作られた現存する宇土太鼓をモチーフにオリジナル楽曲を作る等、意欲的に活動している。	イギリス	派遣 11名	平成28年8月14日～ 8月31日	エディンバラフェスティバルフリンジにおいて、藤倉大作の委嘱作品「和太鼓奏者のための組曲『UTO』」の海外初演を行う。全世界から集結した約2万人のパフォーマーと共に、ワークショップやパレードを通して相互交流を深める。	50万円
日向ひまわり国際文化交流 実行委員会 （宮崎県日向市）	平成20年の宮崎県東アジア交流事業を契機に、日向市の文化活動団体と諸外国との交流を目的として設立。台湾・韓国の合唱団との交流演奏会を毎年実施し、伝統音楽の披露を行っている。	台湾	派遣 15名	平成28年9月29日～ 10月3日	これまで日本に招聘し文化交流を行っていた台湾桃園市の合唱団にゆかりのある台湾桃園合唱祭に参加。宮崎の民謡をはじめ日本の伝統音楽の演奏を行い、交流を深める。	50万円

以上 9団体 / 応募総数29団体 助成金合計450万円